

ケーブル水上スキー実証実験・ケーブルパーク構築プロジェクト

取り組む背景

- 従来の水上スポーツは、エンジンを搭載したボートが主に使用されてきたが、内燃機関を用いることで生じるCO2排出やエネルギー効率の悪さが問題視されている。
- 近年ではヨーロッパを中心に、環境に配慮したケーブルシステムを導入した水上スポーツ場「ケーブルパーク」が注目され、人々の憩いの場としても定着しつつあるが、日本国内では現在のところ、完全なケーブルパークは存在していない。

事業内容

- 君津市内において、水上スポーツ（主に水上スキー・ウェイクボード）を楽しむ場を提供する。
- スキー場と同じく、ケーブル水上スキーシステムを中心に、周囲には宿泊・飲食・娯楽施設を備えることで、老若男女が集まり楽しめる場所を構築する。

期待される効果

- ✓ 郡ダムで開催している水上スキー競技の実施と合わせて、“水上スポーツのメッカ君津”としてのブランドを国内外に認知させることができる。
- ✓ ケーブルパークには国内外から多くの観光客が見込まれるため地域振興に繋がる。

イメージ図

